

省エネ・環境教育推進事業実施報告書

実施日時	2022年8月4日(木) 9:50~11:10				
実施メニュー	メニュー番号	429	名称	エネルギーってどんなもの？	
対象箇所	吉部学童保育クラブ		場所	吉部小学校体育館2階(学童保育室)	
対象学年	小学1年生~6年生		人数	9名	付添者数 3名
依頼側担当者氏名	藤原 理恵 先生				
派遣講師所属団体名	市民共同発電うべ代表		氏名	溝田 忠人	
サポーター所属団体名	宇部市地球温暖化対策ネットワーク		氏名	太田 幹夫	
見学者・視察者	特になし				
実施内容	<p>実施メニュータイトルに従ってPPTを用いて以下のようなお話 や例を引いて判り易く説明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球や宇宙にあるものはどんなもの？(物質の存在) ・それ以外の『もの』ではない何かがある。 →それがエネルギー ・エネルギーは重さがなく目に見えない。 ・今から作るグライダーは『人の手の運動エネルギー』で飛ぶ。 ・りんごの木は太陽のエネルギーと地中からの栄養で美味しい実ができる。そして落葉はミミズにより分解されて再びりんごの栄養源となる。 ・地球の自然(雲・雨・風)は太陽のエネルギーで発生する。 ・カワセミの鋭い嘴は、水中に飛び込む時の衝撃を減らす。新幹線は、この形をまねしている。 <p>次に、事前に前加工してあった細木と発泡スチロールの材料を用いて、ガイドに従って、以下の要領でグライダーを製作した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・垂直尾翼の取り付け ・水平尾翼の取り付け ・主翼の取り付け ・試験飛行及びバランス ・マーカーを用いて、オリジナルカラリング&マーキングを行う。 <p>最後に出来上がったグライダーを携えて、階下の体育館に行き、思い切り自前のグライダーの飛行を楽しんだ。</p> <p style="text-align: right;">写真上:エネルギーの説明風景／写真中:グライダー製作風景／写真下:完成記念写真</p>				
備考 感想・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・『もの』と『エネルギー』の話は、理科教育上大切な問題ながら、低学年の子どもたちには少し、難しかったかも知れないが、教え方に工夫を加えて一層良きものにしてゆくの良かったと思えた。 ・グライダーの製作は、簡単なものながら、バランスのととり方、飛び方に大きな違いが出て自分で努力し工夫してゆく事でより良きものが出る喜びを子どもたちに体感して貰った。 				

